

市外本籍用 戸籍証明書等の交付申請書

合鑑番号

※あなたご自身の本人確認を行います。確認できる書類を窓口でご提示ください。(裏面に例示)
※本籍地市町村への確認を必要とすることがあり、即日交付ができない場合があります。

(あて先) 福岡市

区 長

申請日 令和 年 月 日

職員記入欄

① どなたの証明が必要ですか

※住所地ではありません。また、福岡市内が本籍の戸籍証明書を申請する場合は、別の用紙で行ってください。

本籍	都道府県	市郡	区町村	番 番地
----	------	----	-----	---------

※戸籍の筆頭者とは、戸籍の一番はじめに記載されている方です。亡くなられていても変わりません。

フリガナ 筆頭者の 氏名	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日
--------------------	------	--------------------

※相続等の手続きで連なる複数の戸籍を申請される場合は、必要な方のお名前と生年月日を記載してください。

フリガナ 必要な方 の氏名	生年月日	明・大・昭・平・令 年 月 日
---------------------	------	--------------------

② 必要な戸籍の範囲

※あてはまる口に✓をして下さい。

- ①上記「必要な方」の現在の戸籍
- ①上記「必要な方」の出生から死亡までの連続した戸籍
- ①上記「必要な方」の [] から [] までの連続した戸籍
- その他 []

③ 窓口にくられた方(あなた自身)

住所	フリガナ 氏名	電話
----	------------	----

戸籍に記載されている方とあなたの関係 ※あてはまる口に✓をしてください。
(市外本籍の証明書・電子証明書は、本人・配偶者・直系尊属・直系卑属のみ取得可能)

- 本人 配偶者 直系尊属(父母又は祖父母など) 直系卑属(子又は孫など)

④ 請求の理由

※あてはまる口に✓をしてください。

- 国や地方公共団体の機関に提出するため
- その他

具体的に

目的 (枠が足りないときは裏面の備考枠にご記入ください)
提出先

⑤ 必要な証明の種類

※あてはまる口に✓をし、通数を記入してください。

	裏面追加分
<input type="checkbox"/> 戸籍証明書	通 通
<input type="checkbox"/> 除籍証明書(除籍謄本)	通 通
<input type="checkbox"/> 戸籍電子証明書提供用識別符号	通 通
<input type="checkbox"/> 除籍電子証明書提供用識別符号	通 通

【本人確認書類】
市外本籍は写真付きのみ
個カ・免・住カ・
パ・その他

受付

作成

交付

戸籍証明書	無料	通	円
除籍証明書	無料 <td>通<td>円</td></td>	通 <td>円</td>	円
戸籍符号	無料 <td>通<td>円</td></td>	通 <td>円</td>	円
除籍符号	無料 <td>通<td>円</td></td>	通 <td>円</td>	円
合計	無料 <td>通<td>円</td></td>	通 <td>円</td>	円

手数料条例第 号 施行規則第 号 該当

※相続等の手続きで除籍証明書等をさかのぼって取得する場合は、裏面の記載欄もご記入ください。

裏面あり

【追加請求欄】 表面の請求に関連して、さかのぼって除籍・原戸籍等が必要な場合は、以下にご記入ください。

追加 ①	本籍	都道府県	市郡	区町村	番地
	筆頭者の氏名	生年月日			
				明・大・昭・平・令	年 月 日
	必要な証明書	<input type="checkbox"/> 戸籍証明書 <input type="checkbox"/> 除籍証明書(除籍謄本)			

追加 ②	本籍	都道府県	市郡	区町村	番地
	筆頭者の氏名	生年月日			
				明・大・昭・平・令	年 月 日
	必要な証明書	<input type="checkbox"/> 戸籍証明書 <input type="checkbox"/> 除籍証明書(除籍謄本)			

追加 ③	本籍	都道府県	市郡	区町村	番地
	筆頭者の氏名	生年月日			
				明・大・昭・平・令	年 月 日
	必要な証明書	<input type="checkbox"/> 戸籍証明書 <input type="checkbox"/> 除籍証明書(除籍謄本)			

申請にあたっての注意事項

1. 請求者について

市外本籍の戸籍証明書等の請求（広域交付）ができるのは、請求者本人に限られます。
窓口に来られた方が請求者本人ではない場合には、広域交付による戸籍証明書等の交付はできませんので、必ず請求者本人が窓口にお越しください。
(代理人の方は請求できません。)

請求者本人が窓口に来ることができない場合には、本籍地の市区町村に請求してください。

2. 本人確認資料について

窓口にこられた方について、ご本人であることの確認ができる以下のような書類の提出が必要です。
個人番号カード、運転免許証、旅券、写真つき住民基本台帳カードなど
国・地方公共団体の機関が発行した写真つきの免許証・許可証・身分証明書又は資格証明書

3. 必要な戸籍の範囲について

必要な戸籍の範囲について記載してください。
記載いただいた範囲の戸籍を市区町村において検索します。

4. 対象者について

請求対象の戸籍等を特定するために使用しますので、
対象者の戸籍について筆頭者の氏名及び本籍を記載してください。
記載いただいた内容によって戸籍が特定できない場合、
証明書の交付ができない場合がありますので、ご注意ください。

5. 広域交付で交付できる戸籍証明書等の範囲について

広域交付により交付できる戸籍証明書等は、電算化された戸籍又は除籍に限られます。
請求対象の戸籍が、本籍地の市区町村において電算化されていない場合には
広域交付により戸籍証明書等の交付はできませんので、本籍地の市区町村に請求してください。

6. 請求理由について

(1) 国又は地方公共団体の機関に提出する場合

戸籍証明書等を提出する国又は地方公共団体名を記載してください。
また、その機関へ提出を必要とする理由も記載してください。

(2) その他の理由で請求する場合

戸籍の記載事項の利用目的、方法とその利用を必要とする理由を具体的に記載してください。

7. 罰則について

偽りその他不正な手段により、戸籍証明書等の交付を受けた者は、刑罰（30万円以下の罰金）が科せられます。

■戸籍(除籍)電子証明書提供用識別符号

行政機関が使用することで、戸籍(除籍)電子証明書の取得が可能となる符号（16けたの数字）を発行します。
行政機関に戸籍証明書等を提出する必要がある場合に、符号を提示することで戸籍証明書等の提出が不要となる場合があります。符号を提示することにより、戸籍証明書等の提出が不要となるかは手続ごとに異なります。
詳しくは手続先にお問合せください。

【備考欄】

--

※ご不明な点があれば、窓口でおたずねください。